

■「効果の見える治水事業」

愛媛県 <sup>おだ</sup>小田川総合流域防災事業（洪水流下阻害部緊急解消）  
『愛媛県喜多郡内子町 洪水から生命・財産を守る』

愛媛県南予地方局大洲土木事務所長 <sup>きりやま まさかつ</sup>桐山 正勝

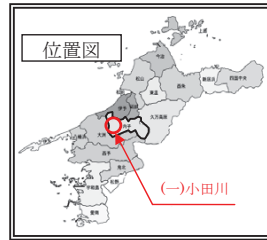


■事業の概要

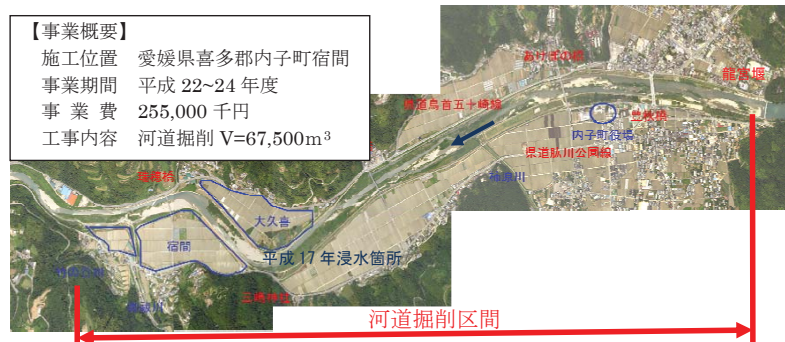
小田川は、内子町を貫流し大洲市で一級河川肱川に合流する流域面積約 381km<sup>2</sup>、流路延長約 39km の河川です。小田川の豊秋橋周辺は、ふるさとの川モデル事業で整備され、地域住民の憩いの場として利用されるとともに、伝統行事である大風合戦が行われるなど、地域住民の生活に密接に関連する河川です。

小田川の竹の谷川合流部付近から龍宮堰までの区間は河床勾配が緩く、土砂が堆積し、流下能力が低下していることなどから氾濫し、家屋の浸水や農地の冠水など甚大な被害が発生しており、地元から早期の対策を求める声が高まっていました。

そのため、平成 20 年度から県単事業で、平成 22 年度からは交付金事業により河道掘削を実施しており、当地域の治水安全度の向上を図っています。

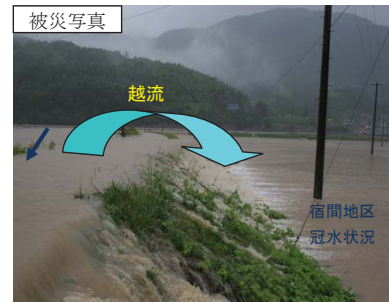


**【事業概要】**  
 施工位置 愛媛県喜多郡内子町宿間  
 事業期間 平成 22~24 年度  
 事業費 255,000 千円  
 工事内容 河道掘削 V=67,500m<sup>3</sup>



河道掘削区間

横断面図



被災写真

越流

宿間地区冠水状況



完成写真

■「五十崎地区の浸水被害への取組み」



愛媛県内子町長 <sup>いなもと たかし</sup>稲本 隆壽

内子町は、愛媛県の中央部に位置し、県都松山市から約 40 km の地点にあります。町の中央部を一級河川・肱川の支流である小田川が流れており、住民はこの川と密接に関わり、恩恵を受けてきました。上流の川登地区では、「筏流し」を中心とした川まつりの開催、400年の歴史を持つ五十崎の大風合戦や平家の落人伝説にちなんだ小田地区の灯籠祭り、道の駅「からり」周辺にある知清河川敷公園など、小田川と密に親しんでおります。

又、旧五十崎地区では市民団体「まちづくりシンポの会」を中心とした自然豊かな川づくりの活動が発端となり、多自然型川づくりで大風合戦会場上下流約 2.1 km が「ふるさとの川モデル事業」にて整備されています。

特に、小田川の竹の谷川合流部付近から龍宮堰までの区間は河床勾配が緩く、土砂が堆積し、流下能力が低下していることなどから氾濫し、家屋の浸水や農地の冠水など甚大な被害が発生しており、地元から早期の対策を求める声が高まっていました。この様な状況化、住民は河川改修を切に願っていましたが、平成 20 年度から県単事業で、平成 22 年度からは交付金事業による河道掘削事業や樋門の電動化を実施いただいたことにより、治水のみならず町がめざしております周辺環境に配慮した多自然型川づくりを進めることができました。

この河川改修の完成により、近年の異常気象等による洪水に対しても住民の生命、財産を保持し、安心して安全な暮らしが確保出来ることとなりました。

今後とも、国、県のご高配を戴きながら、地域における自主防災組織の育成強化と後世に引き継げる川づくりに取り組んで参りたいと考えています。



川登地区での筏流し（川まつり）



五十崎の大風合戦（小田川河原）



小田地区の灯籠祭り



小田川とのふれあい